## 大阪城公園のサクラを守る!

## 大阪域パークセンターとの協業!!

## クビアカツヤカミキリの捜索(調査)の募集!!!

大阪城公園は大阪市内の貴重な緑地で、市民の憩いの場となっています。

そして、都市公園として私たちに生きものの存在も感じさせてくれる場所で、樹木・野島・虫など、季節による機相の違いも見せてくれます。

中でもサクラ、ウメ、モモなどは大阪城公園に豊かな色彩を添えてくれる存在です。

しかし、近年、大阪市内においても、クビアカツヤカミキリ(特定外来種)によるサクラなどへ の被害が広がっています。

幸い大阪城公園では、クビアカツヤカミキリの被害は未だ見られていませんが、早期発見と早期 防除が重要です。

そこで、市民の参加で大阪城のサクラ等を「守りたい」と考えて企画しました。

先ず、5月に大阪城パークセンターでクビアカツヤカミキリについてのレクチャーを受ける事から始めます。

## クビアカツヤカミキリについてのレクチャー

時期:2025年5月17日(土)13:30~16:30

場所:大阪城パークセンター(現地確認:成城高校、諏訪福祉会館) 講師:大阪城パークセンターまたは大阪府生物多様性センター

共催:大阪城パークセンター、大阪城公園生きものいっぱいプロジェクト

申込み: 垣井(080-6138-8595、kzkz@iris.eonef.ne.jp まで)



(出典:埼玉県環境科学国際センター資料)



**幼虫** (出典:埼玉県環境科学国際センター資料)



成虫(出典:71/=素材)

そして、6月から 10 月までの5か月間に毎月1回、大阪城近辺のクビカツヤカミキリの捜索(調査) を行おうとするものです。日程は今後、土・日曜、祝日で計画して行きます。



7ラス (出典:埼玉県環境科学国際センター資料)



(出典:埼玉県環境科学国際センター資料)



脱出孔(出典:埼玉県環境科学国際センター資料)

大阪城公園生きものいっぱいプロジェクト

大阪城公園において生物多様性について取組んで行こうとして、ネイチャーおおさか、日本野島の会大阪支部、NACS-J自然観察指導員大阪連絡会が 2021 年 10 月から始めている活動です。





参考:成城高校、諏訪福祉会館の状況